

## 「ぱしふいっくびいなす」鳥取港発着クルーズ

鳥取港発着の「秋田・佐渡クルーズ」と「山陰海岸ジオパーク遊覧&ランチクルーズ」が企画され、「ぱしふいっくびいなす」が7月22日、25日鳥取港に入港しました。

両日の岸壁での出港セレモニーでは、地元保育園児・高校生によるマーチングや地元の方々による郷土芸能を披露して、クルーズのお客様の壮途を祝いました。

### 秋田・佐渡クルーズ

県民の皆様にもクルーズを身近に感じていただきたいと、客船運航会社や旅行会社のご協力のもと「とっとり県民クルーズ2011」として「秋田・佐渡クルーズ」。

25日タラップを降りる400名を超えるお客様には、4日間のゆったりとした時間、ショー・料理・景色などを楽しみ、秋田・佐渡オプションツアーと豪華なクルーズ客船の旅を満喫された笑顔が溢れていました。

日程：7月22日9：30鳥取港出港、23日秋田港、24日両津港（佐渡）、25日10：00鳥取港帰港



入港盾贈呈後、恒川船長から記念品を受ける深澤副市長



逢鷲太鼓連の力強い演奏が出港を盛り上げました



賀露みどり保育園児による可愛らしいマーチング



宮坂流津山銭太鼓保存会鳥取連合「輝」の華やかな傘踊り

### 山陰海岸ジオパーク遊覧&ランチクルーズ

昨年、世界ジオパークに加盟した山陰海岸を遊覧しながらランチも楽しむ鳥取港初のデイクルーズは、企画が好評で締め切り20日前には定員600名となりました。

7月25日11：30鳥取港出港の4時間クルーズには、当振興会、鳥取県・鳥取市が協力し、船内でジオパークのパネル展示とシアターで解説も行いました。お客様は、爽快な青い海と変化に富んだ海岸線、そして豪華なランチという特別なひとときを満喫されていました。



パネル展示で貴重な地質遺産を紹介



軽やかな演奏を披露する鳥取商高吹奏楽部マーチングバンド